

広 報
おおづまち
1973-11

コスモスのバイパス

旅人に感謝される

引水老人クラブの善意

人口の動き

出生	17
死亡	16
転入	99
転出	97
世帯	736
人口	4,046
男性	9,935
女性	16,981

本田技研と進出協定

本田技研の天津進出については、十月十一日県庁において、県および大津町と本田技研工業との間に、建設に関する協定書の調印がなされ、いよいよ正式に決定いたしました。

その内容で工場建設は、一八五万平方メートルの敷地に三六万三千平方メートルの構造物建設となり、事業種目は二輪車エンジン製造、二輪完成車の製造、四輪車エンジンの製造となつています。

第一期計画では四九年十二月からの操業開始予定として、従業員一〇〇〇人

秋の全国火災予防運動

十一月二十六日から

國にも声かけあつてよい防火火災多発期を迎えむとりひとりの防火意識の向上と火災の発生防止、人命損傷事故の絶滅を期す

(1)家庭における安全点検
老人、病人、幼児等の就寝場所の再点検
たばこの投げ捨てと寝たばこの禁止
消火器具のそなえつけ

暖房器具の正しい使い方
(2)旅館、病院、百貨店等における消防設備等の保安及び避難
消防用設備等の点検及び保守管理の徹底
避難路の確保
避難誘導の徹底
(3)工場、作業場の火災防止
危険物等の施設の主な点検
保安教育の実施

消防団では、各関係団体に協力を依頼し、また、火災予防ポスター、チラシ広報車による宣伝をすると共に、消防団員による一般家庭の防火査察を実施しますのでご協力をお願い致します。

二輪車エンジン、年産二四万台の製造から始まり、第一次計画完成時の五一年一月では従業員五〇〇〇人、二輪完成車七二万台、四輪車エンジン二四万台の生産体制となるようです。

協定書は十三条から成り、工場建設に関する県と町の協力、地域開発に関する会社の協力、土地提供者に対する雇用の優先、公害の防止、自然環境との調和、地域との融和、その他協約込まれた協定書の内容となつております

どうか本年事業完成のため今後とも宜しくご協力ご援助の程お願い致します

熊本県消防協会長 熊本知事 表彰

第九回熊本県消防大会が十月九日十一時より県庁大會議室で行われました
大津町関係表彰者次のとおり
功績彰 魚野紀昭(第六分団長) 平川

消防署だより

火災、救急は一一九番へ

毎年十月以降より翌年四月頃まで火災のシーズンで、御家庭や職場に於いても火災予防には万全を期されている事と思います。今年も十一月二十六日から十二月二日まで秋の全国火災予防運動期間となつております。

家庭での火災はプロパンガスや冬に備えての暖房用のコタツ、ストーブ等の火災が多く見られます。特にプロパンガス火災については爆発危険があるため適正な取扱ひ方法を教えることが大切です。ストーブは手頃な暖房器具として一般家庭への普及がめざましくストープによる火災は完全に火の消えな

うちに給油したため油に引火し火災になった例が最も多く又給油するときにこぼしたのにそのままだ点火したためこぼれていた油に着火したなどのことが見られます。このように火災に対する認識不足からの火災が発生しやすいので、もう一度火の元を見て、確実に消したかどうかお互いに火災予防に充分注意しましょう。

次のような行ないをしようにする時はあらかじめ、その旨を消防長(消防署長)に届けます。

- 一、火災とまぎらわしい煙又は、火災を発生するおそれのある行為
- 二、煙火がじん具用煙火を除くもの打上げ又は仕掛け
- 三、劇場等以外の建築物その他の工作物における演劇、映画、その他の催物の開催
- 四、水道の断水又は減水
- 五、消防隊の通行その他消防活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事
- 六、土地改良区が管理する用水の断水

により消防活動に支障を及ぼすおそれのある場合
寝る前にもう一度、戸じまり、火の元の点検を

救急出動月別件数

件数	十月	十一月	十二月	合計
救急出動件数	四十七件	四十八件	四十八件	一四三件
救急出動件数	四十七件	四十八件	四十八件	一四三件

火災出動件数及損害額

件数	十月	十一月	十二月	合計
火災出動件数	四十七件	四十八件	四十八件	一四三件
損害額	一七、〇九千円			

火災原因種別

火災原因種別	件数	割合
火の不始末	八	五・七%
火の不始末	五	三・五%
石油ストーブ	三	二・一%
暖房器具	二	一・四%
暖房器具	一	〇・七%
暖房器具	一	〇・七%

報告会議

十九日二五日より十月十四日迄次のとおり大津町定例議会が開催されました。
一、大津町振興総合計画策定審議会設置条例の一部を改正する条例の制定について
担当課を総務課庶務係から企画係に変更

一、大津町職員の定数に関する条例の一部を改正する条例の制定について
大津幼稚園一学級増と給食センター職員不足のため二名増
一、特別職の職員等非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
社会教育指導員を新たに設置したことにより報酬の額を定めたこと
一、大津町教育長の退職手当の額を定めることについて
十月二日任期満了による退職手当

一、大津町税条例の一部を改正する条例の制定について
地方税法の改正により、特別土地保有税の創設にともない一部を改正
一、大津町住宅改修資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について
貸付限度額八〇万円を八十五万円に改正
一、大津町重度心身障害児医療費支給に関する条例の制定について
重度心身障害児に対して医療費支給

一、小町の認定について
小林今村線、杉上東通線、旭町三三五号線、引水中央線、菊岡中学通線、岩坂一号线、岩坂二号线、岩坂三号线
一、消防団条例の一部を改正する条例の制定について
旅費の改正
一、白川中地区水道企業団規約の一部改正について
熊本市一部の分権移管に伴い改正
一、昭和四十八年度大津町一般会計補正予算
事業として地方債による道路整備
一、昭和四十八年度大津町国民健康保険特別会計補正予算
一、決算認定六件
全議案十月十四日議決

秋の交通安全運動の成果

本年の交通事故発生状況は、昨年より二十五名も死者が増加している状態です。このような時に秋の交通安全運動が九月の下旬十日間実施されました。重点目標として取り組んだ老人と子供の保護は皆澤方の御協力により、大津署管内では一件の死亡事故もありませんでした。実施期間中、スクールゾーン、通学路の危険箇所を点検して、カーブミラーや道路標識等安全施設を整備又大津小交通安全母体の会の皆澤方はマスコット人形四〇〇個を作り、バイパスを通過する車両の運転手さんへ手渡し、ドライバーから感謝されました。このように期間中は歩行者も運転者も交通安全について気を付けています。事故はいふ発生するか予側出来ませんが、死亡事故を一件でも少なくする様皆澤方の御協力をお願いします。

九月の交通事故

発生	九月	累計
死者	六件	五七件
傷者	七人	三三人
物損	五件	九一件

交通安全功労者表彰
地域社会における交通安全に貢献し顕著な功績のあった人達に対する表彰が秋の運動の期間中に行なわれました。大津町関係
田中孝介氏(交通安全協会・南部支部長・陣内上町会)

塵芥ごみ収集：お願い

町役場衛生施設組合
私達は家庭から排出されるあらゆるゴミと又夥しい塵芥と素ゴミ、不燃物の収集に毎日、毎日宮々と勤略のようにはやく動き廻り働いています。年々歳々月毎、日増にゴミは塵芥は増大するばかりです。これを限られた人員で限られた時間内

に如何にして効率的に集約するか、消化すべき日夜腐心しています。
それ、
一、ゴミ、塵芥は袋履箱に必ず入れ下下さい。
二、ポリ容器には水を切つてから投入して下さい。
三、不燃物は混入しないで下さい。
四、不燃物は水曜日収集します。
町民の皆様、お客さんであります皆さん、美しい郷土、秋達の町造りに是非参加願います。

人事異動

新採用	人事異動
町民課 徳永保則	十月二日
建設課 高木聖輝	
福祉課 藤本文明	
大津幼稚園 田吉洋子	十月十一日
給食センター 國武洋子	
退職 遠藤晶子	九月三十日

県畜産共進会

肉	牛	豚	鶏
名譽賞 陣内 帆保 ちよ	名譽賞 矢護川 村山弘	名譽賞 優秀賞 引水 坂本 一弘	名譽賞 優秀賞 村山 栄
優秀賞 陣内 帆保 新次	優秀賞 陣内 府内 和己	優秀賞 優良賞 室 江藤 壮一	

大津幼稚園園児募集

人員	募集
一年保育年長組 約一六〇名	
二年保育年少組 約五十名	
資格 一年々長組 昭和四十四年四月二日	
二年々少組 昭和四十四年四月二日	
期日 十二月三十一日まで	
詳しくは大津幼稚園へ	
①入園時必要な経費入園料	
諸道具 約一、五〇〇円	
②毎月必要な経費 保育料	
一、二〇〇円×一ヶ月	

ごそんじですか

身体障害者相談員制度

眼、耳、腕、脚などに障害のある体の不自由な方が、当町には四百余名からおられます。これらの方々には日常生活で派生する問題は種々様々なものがあり、一般の人には何でもないことですが、身体障害者には大きな悩みとなり重荷となつていきます。この様な障害をもつ人々の即ち身体障害者の当面する総ての問題に対して適切に解決を与えることは容易なことではありません。

併しなかに福祉施策はあらゆる問題に對し回答を出ることが要求され、然も一人一人に対して、適切な回答を与えるというきめ細かさが要請されていきます。それで、身体障害者の身近なところにあつて、いつでも気軽に気持ちで、どのような問題でも相談できるような仕組みが身体障害者相談員制度です。相談を受ける人は自分でも同じような悩み、苦しみを経験し、それを立派に乗り越えて社会で活動している方にお願ひしてあります。

身体障害者の心をことして、一緒に問題の解決に取り組む支町役場等の行政機関に問題を持ち込んで、適切に解決を図る、こうして生れたのが身体障害者相談員制度です相談員の方には熊本県知事から業務の委託がなされています。当町内の相談員は次の二名の方に委託されています。

杉水 本田 孫一氏
岩坂 園村 重雄氏

戦没者の父母等に対する

特別給付金

戦没者の父母又は祖父父母に対して、十万円の特別給付金が支給されましたが、これが本年五月十五日で国債償還

が終了しました。

しかしこの戦没者の父母、祖父父母は戦後二十八年を経て、高齢を迎えられ一人息子や孫すべての子、孫を失つておられ、最後の慰藉として法律を改正し三十万円の特別給付金が支給されることになりました。

- (1)支給対象者 前回の十万円受給者で、昭和四十八年四月一日公務扶助料、遺族年金等受給者であること
- (2)支給額 三十万円。記名無利子国債、五年年賦償還
- (3)支給始期 昭和四十八年九月十四日
- (4)支給終期 昭和五十二年九月十四日
毎年九月十四日六万円支給
- (5)支給条件 昭和四十二年四月一日から昭和四十八年三月三十一日までの間に自然血族の子、孫も出生してないこと。

- (6)請求期間 自昭和四十八年四月一日至昭和五十一年三月三十一日
- (7)その他 ①優先裁定について。高齢者、生活困窮者、入院者等に於いては最優先取扱いをいたします。
- ②前回の十万円(い号)未受給者にも支給されます。

該当者の方は役場福祉係へ申出て下さい。

戦没者の妻に対する

特別給付金の継続支給

支那事変以降の戦争により戦没された軍人及び軍属の妻又は内縁関係にあつた人に対して、昭和三十八年四月から二十万円の特別給付金の支給がなされてきましたが、本年四月三十日で国債償還が終了しました。

しかしこの戦没者の妻が今や老境を迎え、夫を失つたことによる寂寥感は、ますます深まつていくなどの特別の事情を勘案して、今国法律を改正し、六

十万円の特別給付金が継続支給されることになりました。

- (1)支給対象者 前回の二十万円受給者で昭和四十八年四月一日公務扶助料、遺族年金等受給者であること
- (2)支給額 六十万円。記名無利子国債、十年年賦償還
- (3)支給始期 昭和四十八年十月三十一日
- (4)支給終期 昭和五十八年四月三十日
毎年四月三十日、十月三十一日各三万円支給
- (5)請求手続

- ①特別給付金請求書(継続)
- ②第四回特別給付金国庫債券(い号)印刷届票
- ③昭和四十八年四月一日現在の住民票抄本
- ④支払証明書(公務扶助料等の支払証明を支払郵便局から受ける)
- ⑤⑥⑦の請求関係書類に記載押印のうえ、役場に提出のこと
- (6)請求期間 自昭和四十八年四月一日至昭和五十一年三月三十一日
- (7)その他 ①公務扶助料等請求中の妻は、二十万円請求時と同様公務扶助料、遺族年金等請求に関する申立書を添付のこと
- ②前回の二十万円(い号)の未受給者にも支給されますが未受給の理由が明確であることが要件となっております。

重度心身障害児へ

医療費支給

精神又は身体に重度の障害を有する児童の福祉増進を計るため、児童に対して医療費を支給するものです。

- ①支給対象者 大津町に住所を有する特別児童扶養手当受給者
- ②支給の範囲 医療費の支給は重度心身障害児に要した一部負担金とする。但し附加給付がある場合はその額を控除した額

なは詳しくは福祉係へおたずね下さい

狩猟の事故防止

いよいよ十一月一日から狩猟の時期がやってきました。楽しい狩猟で事故を招くことのないよう次の点をよく守り事故の防止につとめましょう。

- 一、銃の手入れは充分に
手入のよくない銃や故障銃を使用し弾丸を発射したため、銃身破裂、薬きょうの後方とびなど暴発による事故がないよう
- 二、銃の保管は厳重に
銃の保管は定められた金属製のロッカー又は堅固な木製(厚さ二、四釐以上)の施錠できる保管設備に銃と実包が別個に保管すること
自家用車で狩猟に行く場合は銃を座席に放置して盗難にかかる場合が多いので銃は保管容器をトランクの中に入れて施錠して運搬のこと
尚車ごと盗難にかかる場合があるのでドアの錠を忘れないよう、又狩猟先の旅館や民家に宿泊のときは施錠のできる旅館のロッカー等に保管を依頼すること
- 三、盗難、事故は直ちに警察に
銃を盗難にあつたり、紛失したり又は狩猟、その他で事故が発生したときは直ちに警察署(駐在所)に届出ること

大 津 警 察 署
大津地区防犯協会

麦をつくろう

国内産麦の急激な減少を防止するため麦の生産地を確保し米麦一貫体系、合理的な輪作体系等の確立を図り、麦作を経営のなかにうまくとり入れて、麦を増産しよう。

そのため四十九年産麦から麦生産奨励奨励金として、次の生産奨励金が出ます。

- 麦生産奨励奨励金の交付対象として、
- 一、麦生産奨励金 出荷数量一俵当たり
(五六、五kg)二、〇〇〇円
 - 二、モデル麦作集団奨励補助金
一 集団当たり五ha以上
二〇〇、〇〇〇円
- 以上の奨励金が出ますので、二つの要件を満たし出来得る限り、麦を作りましょう。
- 尚詳しい事は、役場、普及所、農協におたずね下さい。

松クイ虫の防除

松クイ虫の被害は昭和十六年頃から発生を始め特に戦後の山林乱伐のため急激に増加し猛威をふるう。

昭和二十七年をピークにその後年々減少し昭和三十四年頃より横ばいの状態である。

松クイ虫の種類は何十種類もあり大津地区の害虫はマダラカミキリ、マツノシラホシゾウムシ、マツコロキミシ等、マツノコキイムシ等の種類が生息しているようです。

いづれも年一回の発生で成虫で越冬するものが多いが時には幼虫で越冬する。

成虫は四月十日に現われ、この幼虫は不規則に食害する。

最近環境緑化の普及或いは国道沿線の美化等が国の施策の一端として取り上げられてきました。

松クイ虫の防除については熊本県知事の防除命令或いは指示等で毎年、毎年

通達で町長宛発しており、これら松クイ虫の被害木をそのまま放置していると庭園樹或いは盆栽木等にも被害が出るおそれがあります。

被害木を発見したら早速駆除して下さい。駆除の方法は森林組合或いは町役場林務係に連絡して、適切に駆除されるようお願いいたします。

尚町民各目の手山をもう一度見廻つて下さい。

消費苦情相談

日常生活の中で、相談や苦情を必要と思われる方は遠慮なくご相談下さい。苦情処理相談員 中島 合志フミヨ 電話二八二四

予定納税第二期分の納税は

十一月三十日まで

事業の廃止、災害などで、予定納税額を減らしたい方は十一月十五日までに、税務署に減額申請の手続きをください。

菊池税務署

町県民税 第3期

出張徴収日程

11月26日	午前	牧野川
	午後	坂島田
27日	午前	内町野上
	午後	下木水
28日	午前	林上
	午後	高平
29日	午前	真杉
	午後	小瀬上

善意



社協一般寄附金

二〇、〇〇〇円	引水	谷本	静雄殿
一〇、〇〇〇円	矢護川	今村	ツキ殿
一五、〇〇〇円	室	三原	康殿
一〇、〇〇〇円	御願所	伊原	亘殿
一〇、〇〇〇円	上陣内	木村	慎一殿
一〇、〇〇〇円	吹田	亡父	永新蔵殿
一〇、〇〇〇円	亡父	末彦殿	

オキヤール献金

二、〇〇〇円	瀬田	西本	勝幸殿
一、〇〇〇円	大津	中村	勝利殿
一、〇〇〇円	大津	家入	勲殿
一、〇〇〇円	東京都	島田	征毅殿
二、〇〇〇円	大津	市原	久也殿
二、〇〇〇円	平川	古庄	武利殿
三、〇〇〇円	杉水	右山	良太殿

老人ホーム慰問

大津警察署杉本交通係長様
大津交通安全協会長緒方助様より道
路交通安全協会と指導

大津交通安全協会様より万二千三百〇個
若草学園様より栗九、五kg
大津中学校生徒会御一同様より慰問袋

四十七袋、折鶴、栗、鉢物
大津産業高校様より椎茸原木五十本
大津幼稚園様よりノツベ汁
外牧門岡美次様よりサイダー七〇本
室坂垣妙果様外三十五名様より清酒二
本、演芸

中陣内老人会会長中村止記様外十二名
様より菓子四十五袋、焼酎二本
中陣内中村止記様三〇〇〇円
上町福本様間引大根一〇〇kg
一町民(匿名者)様五〇〇円

老人ホームへ補助金
熊本善意銀行より、老人ホームの備品
購入の助成として、拾万円也が交付さ
れた。老人ホームとしては、左記の備
品を購入してホームの老人に感謝され
ている。

ニューヘルスシアター 一器
太鼓 二個

老人憩の家休湯日

十一月	日曜日定例休館
十二月	(月) 二十六日(月)
心配と相談	無料
毎週火曜日	秘密厳守
十一月六日	十三日
二十日	二十七日

若草学園
だより

山の幸に大喜びの園児たち

十一月一日大登興産株式会社の好意で高
尾野の栗園約三反を、ご提供戴き、早速
園児全員で栗拾いを催し大喜びでした
頭に栗のイガが落ちて泣く者あり、虫食

いの栗ばかり拾つて来る者あり、それ
でも、年生から中学生まで、それぞれ
自分なりに「生懸命に拾い集め満足げ
に帰途につくことができました。
おかげで今年は園児たちも栗めし、栗
のおやつと充分満腹したようです。
厚く御礼申し上げます。

愛の衣料品園く
十月十一日引水の高村薫様より子供
の衣類を多数御寄贈戴きました。
早速子供たちのために活用させて頂き
ました。本並にご好意有りがとうござい

おめでとうございます

山田	真琴	仲	室
赤松	有子	殿	好
桑住賢二	要二	校	立
坂本志世美	慶裕	立	石
坂本まゆみ	勝利	幸	光
中村由美	幸光	立	石
三池良重	幸光	立	石
日吉	幸	立	石
清嶋一雅	忠則	前	田
佐川真由美	誠吾	片	平
大村祐一郎	幸雄	平	川
田代明康	武蔵	平	川
金田幸代	武蔵	平	川
金田	武蔵	平	川
廣田	給里	省	三
市原	幹也	久也	前

おくやみします

谷本カツメ	引水
大田黒木彦	吹田
三原スナブ	室
今村義登	矢護川
光永新蔵	つづじ山荘
伊原美紀	矢護川
上田松次	つづじ山荘
合志ハジメ	吹田
松原政太郎	前田町
坂本ツモル	引水
藤本伊八	岩坂



中央可鍛工業竣工

中央可鍛工業K.K.は明年より本格的な操業をめざし十月十六日竣工式を行いました。

現在従業員四十五名ですがさらに新工場を新設し、自動車の足まわり部品を製造します。

新工場の操業開始時には名古屋の本社で研修している研修生を加え一三〇名程度の工場になる予定です。

なお現在も研修生を募集しています。



白バラコーナー



果物のなる樹

昔、枝ぶりのよい、おいしい実のなる老樹がありました。王さまは、その実をとらせようとしました。高くてとれませんが、切り倒して、やっとな実をとらせて召しあがりました。そして、次の年ごとなみの秋がきたので、その木を立ててみましたが枯れてしまいました。果実どころか枝も葉もなくなっていました。

(一時)の利慾に惑わされて、その根本を失うと再び立つことができません。選挙のとき、金銭や品物に惑わされて一票を売ってしまった、立派な政治による福利を受けられなくなります。)

選挙管理委員会

大津町議会議長旗争奪

紳士ソフトボール大会

大津町ソフトボール協会では、正しソフトボールを普及するため各種の大会を開催して居りますが、今回紳士ソフトボール大会を企画しましたので多数参加下さい。

期日 十一月二十五日

会場 大津中学校

資格 大津町内の職場チーム及部活

(数部活連合でも可)代表による混成チーム

年令

男子昭和九年十二月三十一日以前

出生者 女子昭和二十五年十

二月三十一日以前出生者

トーナメント五回戦

試合 参加申込書に、参加料一〇〇

円を添え、ソフトボール協会事務局に十一月十五日まで

今月の健康メモ

不幸な子供を生まないために
先天性身障害児が生れるのは遺伝だけではありません。
私達は、生れつき精神的、肉体的に障害がある不幸な子供を遺伝によるものだと思つていなかったでしょう。生れつき異常のある子供で、本当に遺伝だけによつておこるのは一割しかないと言われているのです。この九割は妊娠中、又は出産の時の色々の影響によつて障害がおこつたものです。

御存知のように手足の短くなるサリドマイド児は、睡眠薬を妊娠中に飲んだためにおこつたものです。又沖繩で七、八年前に風疹(三日ハシカ)が大流行し妊娠中風疹にかつた母親から、多数の障害児が生れました。(おし白ワコヒ)熊本大学、長崎大学等に治療のために入院したことは新聞で皆様御

存知のことと思います。
一寸とした不注意や家族の理解がないために過労、栄養不足、その他色々なことが原因で、障害児の生れる可能性にあります。
精神的、経済的損害、肉体的苦痛を一生背負つて生きなくてはならぬ不幸な子供を生まないために家族全員、地区全員が努力したいものです。
どうしたら予防出来るのか左記により講演会を開きますからこれから子供を生む可能性のあるお母さん、新妻のあなたそうしてやがてお嫁になるあなたはもとより男性方にもかわりのある問題として御出席下さいと思います。

日時 十一月二十六日午後二時

場所 中央公会館

講師 芦北学園長 しのはら先生